

令和7年度「新しい千葉の食文化創生事業運営業務」

企画提案募集に係る質問への回答

Q 1：今年度まで開催していた黒アヒージョ料理コンテストの項目が来年度から無くなっている理由はどうか。

A 1：当該コンテストは「提供店舗の新規獲得」を主な目的としており、下記のフェア参加店舗数の推移の状況からも効果を認識している。

一方、これまでのコンテスト参加に係る声掛けや、メディアによる情報発信等の取組により、既に「黒アヒージョ」は飲食・宿泊業関係者に一定程度認知されていると考えられ、今後コンテストの継続による「提供店舗の新規獲得」の効果は薄まっていくと考えられる。

さらに、「黒アヒージョ」の定着にあたっては、企業・団体との連携や提供継続店舗に係る情報発信、「黒アヒージョを含む『醤油料理』」を対象にしたフェアの開催など、面的な取組に軸足を移すことが重要であると考えられるため、コンテストは令和6年度をもって終了する。

	フェア	コンテスト
令和4年度	23店舗・施設	40作品
令和5年度	56店舗・施設	41作品
令和6年度	74店舗・施設	40作品

※令和7年2月7日時点

Q 2：「黒アヒージョ」特設サイト内で情報発信を行うが、「醤油料理」のフェア等の情報を発信していくにあたり、サイト内の黒アヒージョに関する表記(ロゴ等含む)は継続して使用していく想定か？

A 2：「黒アヒージョ」特設サイトは、「黒アヒージョ」に関連する情報を総合的に発信する場として、表記やロゴを「醤油料理」等に変更せず、継続して使用する。

(次ページに続く)

Q 3 : 令和 6 年度の仕様書と比較して「道の駅」に関する記載が増え、P R 資材送付先に追加されている。道の駅での展開を強化していく方針の背景はどうか。

A 3 : 地元の野菜や加工品等を扱う直売所を有する道の駅は、千葉県在住の方に限らず、県外の方が多く利用している施設である。

また、黒アヒージョを含む「醤油料理」に関心を寄せた方が、実際に直ぐ県産食材を手にとれる場でもある。以上のことから道の駅との連携や情報発信は、「県産農林水産物の魅力発信」を目的とした P R の効果が高いと認識している。

なお、道の駅へのリーフレットの送付については、これまで県から送付してきたものを業務の効率化のため、本業務委託内で実施することとしたものである。

Q 4 : P R 資材の「のぼり」は旗のみの準備で問題無いか。ポールや土台も必要か。

A 4 : 旗のみ（ポールや土台の調達は不要）である。

以上